

開館25周年記念展 I

いと
こい
愛し、恋し、江戸絵画
— 若冲・北斎・江戸琳派 —

細見美術館は平成10(1998)年、京都・岡崎に開館して以来、細見家の日本美術コレクションを中心に、さまざまな視点から展覧会を行ってきました。

このたび開館25周年を記念し、コレクターが己の美意識を信じ、懸命に追い求めてきた多彩なコレクションを2展にわたって紹介します。

記念展の第1弾「愛し、恋し、江戸絵画 — 若冲・北斎・江戸琳派 —」では、二代古香庵(細見實、1922~2006 / 細見美術財団前理事長)と妻 有子(現理事長)が二人三脚で蒐集した江戸絵画を展覧します。

先見の明をもって集めた、伊藤若冲のユニークな作品、葛飾北斎の肉筆美人画、さらには酒井抱一に始まる洗練された江戸琳派の作品群など、夫妻のお気に入りを紹介します。

夫妻は蒐集した美術品を自邸に飾って楽しみ、もてなしにも用いてきました。季節やテーマ、客人の好みなどをイメージしながら時代やジャンルを超えて取り合わされた美術品の数々は、呼応しあって空間を彩りました。展覧会では、細見家ならではの美の競演もお楽しみいただけます。

この機会に、日本美術のもつ優美さ、繊細な感性、時に大胆なほどの力強さに心を奪われたコレクターのまなざしに触れてください。

— 展覧会概要 —

1. 展覧会名称 愛し、恋し、江戸絵画—若冲・北斎・江戸琳派—
2. 会 期 2023年9月5日(火)~11月5日(日) ※一部展示替えあり
3. 開館時間 午前10時~午後5時
4. 休館日 毎週月曜日(祝日の場合、翌火曜日)
5. 入館料 一般 1,400円 学生 1,100円
6. 主催 細見美術館 京都新聞(予定)
7. 後援 NHK京都放送局 京都市教育委員会
8. 協力 淡交社
9. 会場 細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3
<http://www.emuseum.or.jp>
10. 本展連絡先 細見美術館 TEL: 075-752-5555(代) FAX: 075-752-5955(代)
広報担当 大塚 kouhou@emuseum.or.jp



ご入館および施設のご利用にあたっては、当館の新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力をお願いいたします。
また、急激な状況の変化により、止むを得ず会期・営業日時等を変更する場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。

—主な出品作品—

※すべて細見美術館蔵



伊藤若冲 群鶏図 寛政8年(1796)頃



伊藤若冲 糸瓜群虫図 江戸中期



葛飾北斎 五美人図 江戸後期

細見美術館



鈴木其一 朴に尾長鳥図 江戸後期



酒井抱一 白蓮図 江戸後期



鈴木守一 業平東下り図
江戸後期～明治時代



冷泉為恭 年中行事図巻より 九月 重陽宴
天保14年(1843)



資料（画像）・取材をご希望の方は、ホームページリリースページ
もしくは左記QRコード「資料（画像）申込フォーム」からお申込み
ください。